

郷土歴史資料館だより



「あわら市文化財保存活用地域計画」の策定の経過

「文化財保存活用地域計画」は、地域の活力を高めるこ とを目的として、地域の宝である文化財を保存・活用する ためのマスタープランおよびアクションプランです。昨年 度より策定をはじめ、昨年は各地区の公民館まつりに伺い、 その地区にしか知られていない文化財などについて聞き取

本年度は、これまでに集めた文化財の情報をデータベー 愛知医学校(現名古屋大学医学部)に入学、その後仙台 ス化し、それを基に各地区の実情にあわせた保存や活用の医学専門学校(現東北大学医学部)の教授となりました。 計画づくりを進めています。

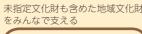
今後、文化財やまちづくりの専門家を交えた協議会で原 案を精査し、来年度春にはパブリックコメントを実施して、 生として日本で医学を学んでいました。厳九郎は、魯迅 皆さんに意見をいただく予定です。

いままでは…

指定・登録されている文化財を 所有者などが個別に保存・活用









未指定文化財も含めた地域文化財

厳九郎は大学を退職後、地元に戻り診療医として地域 医療に従事し、その生涯を終えました。

来年2月、厳九郎をはじめとする藤野家をテーマに企 画展を開催予定です。お楽しみに!

あわら人物伝 第2回

「藤野 厳九郎」

教授となってすぐに、周樹人(後の魯迅)と出会いま

した。魯迅は中国の文豪として有名ですが、当時は留学

に対して懇切丁寧に勉強を教えました。このことは、魯

迅の心に残り、中国に戻った魯迅は作品「藤野先生」を

執筆しました。魯迅は『魯迅選集』出版の際、「藤野先生」

だけは入れたい、と懇願したといわれています。

第2回は「藤野 厳九郎」を紹介します。

厳九郎は、1874年(明治7年)に坂井郡

下番村(現あわら市)で、藤野 升八郎の三

男として生まれました。父・升八郎は、適塾

で医学を学び、橋本 左内とも交流がありま

した。医家で生まれた厳九郎は、愛知県立

郷土歴史資料館(金津本陣 IKOSSA 2階)

休館日 月曜日・第4木曜日 (祝日の場合はその翌日)

開館時間 9 時 30 分 ~ 18 時 (最終入館 17 時 30 分)

問合せ ☎ 73-5158 極 73-1038 Maibun@city.awara.lg.jp

ひとくちメモ

間合せ 健康長寿課 273-8023

朝ごはんをしっかり食べよう!

私たちの脳はブドウ糖をエネルギー源としています。朝起きた時に頭がぼーっとしてしまうのは、寝て いる間にブドウ糖が使われて足りなくなってしまうためです。脳のエネルギー源であるブドウ糖を朝食で 補充して、脳とからだをしっかりと目覚めさせましょう。

朝ごはんの力

集中力アップ

ごはんなどの炭水化物は消化されてブドウ 糖になり、脳や筋肉などのエネルギーにな ります。

さらに、脳にブドウ糖が供給されると、 脳の働きが活発になり、集中力が高まりま

体内時計のリセット

人間の体には25時間周期の体内時計が あるといわれています。朝起きて太陽の光を 浴び、朝ごはんを食べることで、少しずつ ずれた体内時計を調節して元気に生活する ことができます。

肥満の予防に

朝食をとらないと、身体はエネルギー不足 と判断し、昼食や夕食で摂取したエネルギー を脂肪として蓄えようとします。一方、朝食 で摂取したエネルギーは日中の活動で消費 されるので、1日の総摂取エネルギーは同 じでも、朝食で多くとった方が体重は増え にくいと考えられます。

朝ごはんメニューの紹介

*ロールパンサンド

バターロール : 1個 : 3g

魚肉ウインナー: 1/2本

ミニトマト : 1個 ケチャップまたは: 適量 マヨネーズ

材料 / 1人分・・・・・・・・・ ①ロールパンに切り込みを入れる。

■ ロールパン

②レタスは、適当な大きさに手でちぎる。 (硬い芯の部分はよけておく。)

③魚肉ウインナーを斜め半分に切る。

④ミニトマトを半分に切る。

⑤①のパンにレタス、魚肉ウインナー、 ミニトマト を飾る。

※ケチャップやマヨネーズはお好みでかけてください。

*簡単スープ

コンソメ



レタス(芯の部分): 3 g

材料 / 1人分 ・・・・・・ ①マグカップ(お椀)を用意 する。

カットわかめ : ひとつまみ (0.5 g)かにかま : 1本

②レタスの芯の部分は細かく ちぎり、かにかまは縦にさき、

(1.5 g)お湯 : 150cc

: 小さじ 1/2 マグカップに入れる。 ③わかめ、コンソメを入れ、

分量のお湯を注ぐ。

私たちの活動 知ってくださり

北潟湖自然再生協議会の取り組み ~北潟湖の恵みを再発見し、未来に遺そう~

北潟湖自然再生協議会では、北潟湖や周辺の自然環境の保全・再生に取り組んでいます。その活動内容を 不定期でお知らせします。

8月に開催した「浜坂の湿地でアメリカザリガニ駆除&自然観察会」の様子をお伝えします。

【浜坂湿地の重要性】

浜坂区にある湿地は、渡り鳥の重要な中継地であり、 多種多様なトンボの生息地でもあります。一方、水草

や在来生物を食べつくして 生態系を大きく変化させて しまう外来生物のアメリカ ザリガニも牛息しており、 対策が必要です。



【トンボなどの自然観察会】

参加した子どもたちは、 昆虫に詳しい齊藤委員・福田 委員と一緒に、木陰を飛び 回るトンボやバッタなどの 昆虫を虫取り網で捕まえ、



間近で見たり触ったりしながら楽しく学びました。

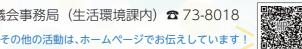
【アメリカザリガニの駆除体験】

水路では、餌となるスルメを取り付けた手製の釣り竿を使い、アメリカザリガニの 駆除作業を体験しました。餌を挟んだアメリカザリガニをゆっくりと引き上げて上 手く捕まえる人もいれば、なかなか捕まえられずに苦戦する人もいて、一筋縄では いかないアメリカザリガニとの知恵比べを楽しんでもらえたようです。



事前に仕掛けたかご罠での捕獲数を含め、アメリカザリガニ約 100 匹とウシガエル*2 匹を駆除すること ができました。駆除した外来生物は堆肥化され、グリーンカーテンを育てる肥料として活用されます。 ※アメリカザリガニ同様、在来の生態系に影響を与える外来生物です。(原稿:水と生きもの再生部会 大宮委員)

問合せ 北潟湖自然再生協議会事務局(生活環境課内) ☎73-8018





程度音论之夕一定点切

借金の返済に困ったら、一人で悩まず相談を!

消費者金融やクレジットカード会社など複数の金融業者からお金を借り入れ、返済が困難になった 状態を多重債務といいます。多重債務の原因で多いのは生活費のための借入れですが、失業、連帯保 証人、ギャンブル、また最近ではSNS広告やマッチングアプリをきっかけとする副業や投資が原因 のケースも見受けられ、誰でもちょっとしたきっかけで多重債務に陥ることがあります。

何とかなると思っていても、膨らんでしまった多重債務を個人の努力だけで解決することは難しい ものです。一人で悩まず早めに専門家に相談することが大切です。専門家に手続きを依頼すると貸金 業者などからの督促が止まります。そして状況に応じて「任意整理」「特定調停」「自己破産」「個人 再生(個人版民事再生)」の債務整理の手続きをとることで、安定した生活が目指せます。

消費者センターでは、借金でお困りの人の状況をお伺いし、必要に応じて専門家につないで解決の お手伝いをしています。また、以下の日程で多重債務者無料相談会を開催し、弁護士が相談に応じます。 相談の秘密は厳守されます。借金の問題は必ず解決できます。ぜひご相談ください。

《多重債務者無料相談会》

とき 11月29日(金)14時~16時

ところ 消費者センター相談室(市役所1階)

4人程度(予約制)

申込み 【期限】11月28日(木)

問合せ 消費者センター (生活環境課内) ☎ 73-8017





困ったときは一人で抱え込まず、消費者センターへご相談ください

間合せ 消費者センター 273-8017 🖂 seikatsu@city.awara.lg.jp

#- <u></u> 消費者庁 消費者ホットライン 188 消費者ホットライン ☎ 188 (局番なし) 「泣き寝入りは、いやや (188) !」 パメージキャラクター 「イヤヤン」